

事 務 連 絡
令和元年 12 月 5 日

公益社団法人日本精神科病院協会 御中

厚生労働省医政局医療経営支援課

令和元年度医療施設経営安定化推進事業
アンケート調査へのご協力をお願い

厚生労働行政の推進につきましては、平素よりご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記の調査研究については、開設主体の異なる各種の病院の会計情報等から、経営管理に有用な指標を作成することにより、各病院がこれを利用して地域における自院の位置付けや経営上の課題を確認し、病院経営の向上に役立てていただけることを目的としており、令和元年度は「病院経営管理指標等調査」を行うこととしております。

つきましては、本調査に当たって可能な限り多くの病院に参加していただけるよう、貴会から会員に対して周知のご協力をいただきたくお願い申し上げます。

(添付資料)

- ・ 令和元年度 厚生労働省 医療施設経営安定化推進事業について
- ・ 「病院経営管理指標等調査」【調査票】

<担当>

厚生労働省医政局医療経営支援課

出雲、星野（内線 2672、2671）

代表 03-5253-1111、直通 03-3595-2261、F A X 03-3580-9644

令和元年度 厚生労働省医療施設経営安定化推進事業について

1. 概要

本事業は、開設主体の異なる各種の病院の会計情報等から、経営管理に有用な指標を作成することにより、各病院がこれを利用して地域における自院の位置付けや経営上の課題を確認し、病院経営の向上に役立てていただけることを目的としており、アンケート票は、「病院経営管理指標調査票（財務票、概況票）」と「未収金に関する調査票」で構成されています。

2. 事業実施方法

厚生労働省から委託を受けた民間シンクタンク（令和元年度年度委託先：PwC合同会社）が実施します。（調査の実施主体は民間シンクタンクであり、調査内容及び調査手法については民間シンクタンクのノウハウを活用します。）

3. 調査対象

○病院経営管理指標調査票（財務票、概況票）

以下の運営主体が開設している約7,100病院
医療法人

【自治体】

都道府県、市町村、地方独立行政法人

【旧社会保険関係団体】

健康保険組合及び連合会、共済組合及び連合会、国民健康保険組合、JCHO

【その他公的医療機関】

日本赤十字社、済生会、北海道社会事業協会、厚生農業協同組合連合会

○未収金に関する調査票

日本全国の病院約8,400病院

令和元年度 医療施設経営安定化推進事業 病院経営管理指標等調査

○調査目的

病院経営の実態を明らかにし、病院の質的向上とともに健全な運営に資する経営管理の指標を作成するための基礎資料を得ること及び未収金の発生件数や発生金額、主な原因を把握することを目的としています。

○調査対象

○未収金に関する調査票（P.1～4）

日本全国の全ての病院を調査対象としますので、全病院がご回答をお願いします。

○病院経営管理指標調査票（財務票、概況票）（P.5～12）

開設者が以下に該当する病院を調査対象としますので、該当の病院はご回答をお願いします。

- ・医療法人
- ・都道府県
- ・市町村
- ・地方独立行政法人
- ・健康保険組合およびその連合会
- ・共済組合およびその連合会
- ・国民健康保険組合
- ・JCHO（独立行政法人地域医療機能推進機構）
- ・日本赤十字社
- ・社会福祉法人恩賜財団済生会
- ・社会福祉法人北海道社会事業協会
- ・厚生（医療）農業協同組合連合会

○調査事項

- ・令和元年10月、11月における未収金の現況及び対策
- ・平成30年度の施設の概況、財務状況、経営実績と経営状況

○記載方法

調査票への記入・提出は、次の①②のいずれかの方法で行ってください。

①事務局ホームページよりダウンロードしたエクセルファイルに入力する

（事務局ホームページURL：<https://iryou2019.com/>）

ダウンロードしたファイルに入力の上、エクセルファイルを事務局宛（jp_cons_iryou2019@pwc.com）にメールで送付してください。

※エクセルファイルには安全のためパスワードが設定されています。ファイルを開くためのパスワードは、「iryou2019」です。

②郵送された調査票に手書きで記入する

記入した調査票を同封の返信用封筒により、事務局宛に送付して下さい。

※なお、返信用封筒を紛失された場合等は、弊社宛の着払郵便にて送付ください。

注 ご回答の内容は統計的に処理し、個別病院の情報として公表することはありません。

○提出期限

令和元年12月25日（水）

○本調査に関する問い合わせ先（事務局）

PwCコンサルティング合同会社 公共事業部

大橋歩（おおはしあゆむ）、中川智子（なかがわともこ）、中西亮太（なかにしりょうた）

電話番号 03-3538-6590（平日9:00～17:00）

※弊社では個人情報及び法人情報を特定できるデータを含む文書類については、施設可能な場所に保管しています。

個人情報及び法人情報の取扱いについては情報管理に関する社内規程を定め、個人情報及び法人情報の保護を徹底しています。

未収金に関する調査票

1. 全ての病院からご回答をお願いします。
2. 未収金に関する調査票における用語の定義は以下の通りです。

○医療費の定義

医療費とは、外来・入院に関わる医療費等の患者自己負担分において、以下の窓口負担金とします。

- ①外来・入院費用における診療報酬の自己負担分
(現役世代3割負担・後期高齢者1～3割負担、無保険者等10割)
 - ②入院費用実費負担分(差額ベッド代、食費、おむつ代等)
 - ③レンタル費用(病衣、タオル等) 等
- ただし、自賠責保険や政府労災保険で支払われるべき額は除きます。

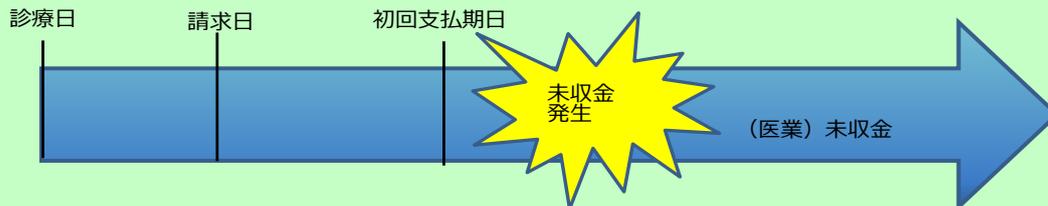
種類	対象有無	備考
窓口負担金 (医療費自己負担分)	○	入通院費 差額ベッド代実費 等
自賠責・政府労災に 関わる未収金	×	各種機関への請求により 回収できるため対象外

○未収金の定義

未収金とは、患者が支払う医療費のうち、医療費等が支払われるべき期日までに支払われなかった金額。
初回支払期日までに支払わなかった額を発生月ベースで合計したもの。

なお分割払い債権については、以下の通りとする。

- ①本来の支払期限到来後に分割払いに応じた場合は、本来の支払期限までに支払わなかった全額
(分割払いの期限ではない)
- ②長期入院の支払いなど、入院期間中に一定日までの入院費の支払いを行う分割払いを行っている場合は、分割払いの支払い期限までに支払われなかった金額



○未収金の分類

今回の調査対象となる未収金は下記の「2」です

分類	説明
1	保険者負担の未収金(保険者とは、社会保険、国民健康保険や共済等)
2	患者負担の窓口未収金
3	医業外未収金(国県補助金収入などのこと)
4	クレジット未収金

○訪日外国人の定義

本調査における訪日外国人とは、観光やビジネス等の目的で来日し、不慮のケガや病気で貴院を受診した外国人で、日本の公的医療保険に加入していない者とする(医療目的で来日した外国人を除く。)

問 1 (1) 貴病院の開設者を選択して下さい。(該当するもの1つに○)

※「病院報告」で提出している開設者をご記入下さい。

<input type="radio"/>	01. 厚生労働省	<input type="radio"/>	15. 国民健康保険団体連合会
<input type="radio"/>	02. 独立行政法人国立病院機構	<input type="radio"/>	16. 健康保険組合及びその連合会
<input type="radio"/>	03. 国立大学法人	<input type="radio"/>	17. 共済組合及びその連合会
<input type="radio"/>	04. 独立行政法人労働者安全機構	<input type="radio"/>	18. 国民健康保険組合
<input type="radio"/>	05. 国立高度専門医療研究センター	<input type="radio"/>	19. 公益法人
<input type="radio"/>	06. 独立行政法人地域医療機能推進機構	<input type="radio"/>	20. 医療法人 ⇒問 1 (2) へ
<input type="radio"/>	07. その他の国の機関	<input type="radio"/>	21. 私立学校法人
<input type="radio"/>	08. 都道府県	<input type="radio"/>	22. 社会福祉法人
<input type="radio"/>	09. 市町村	<input type="radio"/>	23. 医療生協
<input type="radio"/>	10. 地方独立行政法人	<input type="radio"/>	24. 会社
<input type="radio"/>	11. 日本赤十字社	<input type="radio"/>	25. その他の法人 ()
<input type="radio"/>	12. 社会福祉法人恩賜財団済生会	<input type="radio"/>	26. 個人
<input type="radio"/>	13. 北海道社会事業協会		
<input type="radio"/>	14. 厚生(医療)農業協同組合連合会		

本票、財務票、概況票の全てにご回答ください。

注 開設者が「独立行政法人地域医療機能推進機構」「都道府県」「市町村」「地方独立行政法人」「日本赤十字社」「社会福祉法人恩賜財団済生会」「北海道社会事業協会」「厚生(医療)農業協同組合連合会」「健康保険組合及びその連合会」「共済組合及びその連合会」「国民健康保険組合」「医療法人」に該当する場合は、本票と併せ、5ページ以降の財務票、概況票にもご回答をお願いします。
それ以外の場合は、本票のみ(問9まで)ご回答ください。

問 1 (2) 開設者が医療法人の場合、種別についてご回答ください。

①種別 1		②種別 2	
<input type="radio"/>	01. 財団	<input type="radio"/>	01. 社会医療法人
<input type="radio"/>	02. 社団(持分あり)	<input type="radio"/>	02. 特定医療法人
<input type="radio"/>	03. 社団(持分なし)	<input type="radio"/>	03. 出資額限度法人
		<input type="radio"/>	04. 基金拠出型医療法人
		<input type="radio"/>	05. その他の医療法人

問 2 許可病床数を数値でご記入下さい。

	床
--	---

貴病院の患者全体についてお聞きします。

問3. 患者数の状況（平成30年度決算期末時点）

患者数の状況（年間合計）をご記入下さい。数値を把握していない項目は空欄として下さい。

※「病院報告」で提出している数値をご記入下さい。

項目	患者数	備考
①在院患者延数（年間）	人	24時現在、病院に在院している患者数
②新入院患者数（年間）	人	その日のうちに退院した患者も含む。
③退院患者数（年間）	人	入院してその日のうちに退院した患者も含む。
④外来患者延数	人	
⑤訪問診療・往診患者延数（年間）	人	診療報酬算定患者に限る。
⑥時間内救急対応患者数（年間）	人	救急車両等により搬送され受け入れた患者数に加え、それ以外の方法で診療時間内に来院した患者数
うち、初診患者数	人	
⑦時間外救急対応患者数（年間）	人	救急車両等により搬送され受け入れた患者数に加え、それ以外の方法で時間外※1・休日・夜間※2に来院した患者数
うち、初診患者数	人	
⑧初診患者数（年間）	人	初診料を算定した患者数
⑨紹介患者数（年間）	人	他の医療機関より紹介状を持参して来院した患者数
⑩逆紹介患者数（年間）	人	他の医療機関に紹介し、診療情報提供料を算定した患者数
⑪全身麻酔手術患者数（年間）	人	

※1：診療時間以外の時間（休日及び深夜（午後10時から翌日の午前6時まで））

※2：午後6時から翌日午前8時までをいいます。

問4. 令和元年10月と11月の各月における収入・実患者数をご記入ください。

※収入とは純粋な診療報酬に関わる医療費を請求した金額（未収金も含む）とし、医業外収入を除きます。

時期	①収入	②実患者数
令和元年10月単月	千円	人
うち外来患者	千円	人
うち入院患者	千円	人
（再掲）救急対応患者	千円	人
令和元年11月単月	千円	人
うち外来患者	千円	人
うち入院患者	千円	人
（再掲）救急対応患者	千円	人

問5. 令和元年10月と11月の各月における未収金の額（千円単位）及び未収患者数をご記入ください。

時期	①未収金額	②未収金額に対応する患者数
令和元年10月単月	千円	人
うち外来患者	千円	人
うち入院患者	千円	人
（再掲）救急対応患者	千円	人
令和元年11月単月	千円	人
うち外来患者	千円	人
うち入院患者	千円	人
（再掲）救急対応患者	千円	人

問6. 患者の支払い環境について、以下のうち、支払い可能な手段を選択して下さい。(複数回答可)

<input type="checkbox"/>	1. クレジットカード・デビットカード
<input type="checkbox"/>	2. 電子マネー
<input type="checkbox"/>	3. 決済会社と連携した医療費支払いサービス (例: アプリ等を使用した支払方法)
<input type="checkbox"/>	4. 自動精算機
<input type="checkbox"/>	5. 24時間対応 (預り金を除く)
<input type="checkbox"/>	6. その他 ()

貴病院における訪日外国人の状況についてお聞きます。

問7. 令和元年10月と11月に、訪日外国人の診療(受診歴)がありましたか?

<input type="radio"/>	1. ある
<input type="radio"/>	2. ない
<input type="radio"/>	3. 不明

→「2. ない」の場合、問9にお進みください

問8. 令和元年10月と11月の各月における訪日外国人に係る未収金の額(千円単位)及び未収患者数をご記入下さい。

時期	①未収金額	②未収金額に対応する患者数	③1件当たり未収金額 (①÷②)
令和元年10月単月	千円	人	千円
令和元年11月単月	千円	人	千円

問9. 貴医療機関の名称及びご回答担当者についてご記入下さい。

病院名			
所在地			
記入者	フリガナ		
	氏名		部署・役職
	電話番号		FAX番号
	メールアドレス		
本調査結果の送付	<input type="radio"/>	1. 希望する	<input type="radio"/>
			2. 希望しない

※アンケート結果の送付を希望された場合、ご記入いただいたメールアドレスに、調査結果をお送りいたします。

5ページ以降は、**開設者が以下に該当する病院から**ご回答をお願いします。

- ・医療法人
- ・都道府県
- ・市町村
- ・地方独立行政法人
- ・健康保険組合およびその連合会
- ・共済組合およびその連合会
- ・国民健康保険組合
- ・JCHO（独立行政法人地域医療機能推進機構）
- ・日本赤十字社
- ・社会福祉法人恩賜財団済生会
- ・社会福祉法人北海道社会事業協会
- ・厚生（医療）農業協同組合連合会

それ以外の方は、以上で設問は終わりです。

メール（宛先：jp_cons_iryuu2019@pwc.com）又は同封の返信用封筒で、調査票をお送り下さい。

ご多忙の中、調査にご協力賜わり、誠にありがとうございました。

病院経営管理指標調査票【財務票】

1. 宛名記載の医療機関の財務情報（病院単体）をご記入下さい。
 - ①病院単体の貸借対照表（B/S）※1、損益計算書（P/L）※1をご記入下さい。
 - ②病院単体のB/S、P/Lどちらかのみを作成している場合
→病院単体で作成しているもののみご記入下さい。
 - ③病院単体での財務データをお持ちでない場合
→【財務票】については記入せず、別紙の【概況票】へお進み下さい。
 - ④ご記入がお手数の場合
→最新の決算書及び過去2年度分※1の原本コピーを送付してください。
2. 期中で、運営主体の変更など、施設の概況に大きな変更があった場合はお問い合わせ下さい。
3. 各勘定科目については、病院会計準則【改正版】（平成16年8月19日医政発第0819001号）の科目により整理してご記入下さい。

公的医療機関等、開設主体としての会計基準を有する医療機関においては、病院会計準則適用ガイドライン（平成16年8月19日医政発第0819002号）を参照して下さい。

○病院会計準則について（厚生労働省医政局HP）

<http://www.mhlw.go.jp/topics/bukyoku/isei/igyuu/igyokeiei/tuchi/jyunsoku01.html>

- ※1 財務票については、把握できる最新の決算書の数値についてご記入下さい。
（8ページの間3. 過去2年度分の医業収益・費用及び固定資産等の状況については、最新から遡って過去2年間の数値をご記入下さい）
- ※2 費用が不明の欄は空欄とし、0円の場合は0を記入して下さい。
また、合計値のみ把握し内訳が不明の場合も、内訳項目欄は空欄とし、合計欄のみご記入下さい。

病院経営管理指標等調査

以下でご記入いただく貸借対照表及び損益計算書の内容は、病院単体の状況をご記入下さい。

※ご記入いただく代わりに、原本のコピーをメール（宛先：jp_cons_iryu2019@pwc.com）もしくは同封返信用封筒で送付いただいても結構です。

問 1. 貸借対照表（平成 年 月 日）※決算期末日をご記入下さい。

平成30年度の貸借対照表の状況と減価償却累計額を下表にご記入下さい。

当該年度の状況が確定していない場合は、直近の決算年度の状況についてご記入下さい。

資産の部		負債の部	
科目	金額（円）	科目	金額（円）
I 流動資産（1～7の合計）		III 流動負債（1～6の合計）	
1. 現金・預金		1. 未払費用・未払金 ※7	
2. 医業未収金 ※1		2. 短期借入金 ※8	
3. その他未収金		3. 短期の引当金	
4. 有価証券		4. 未払税金 ※9	
5. たな卸資産 ※2		5. 前受収益	
6. 短期貸付金		6. その他の流動負債	
7. その他の流動資産			
II 固定資産（1～3の合計）		IV 固定負債（1～4の合計）	
1. 有形固定資産（(1)～(4)の合計）		1. 長期借入金 ※8	
(1) 建物 ※3		2. 長期未払金	
(2) 備品 ※3		3. 退職給付引当金	
(3) 土地		4. その他の固定負債	
(4) その他の有形固定資産 ※3※4		負債の部合計（III+IV）	
2. 無形固定資産 ※5		純資産の部	
3. その他の資産（(1)～(5)の合計）		V 純資産合計（1～3の合計）	
(1) 有価証券		1. 出資金	
(2) 長期貸付金		2. 利益剰余金	
(3) 役員従業員長期貸付金		うち繰越利益剰余金	
(4) 他会計長期貸付金		3. その他	
(5) その他の固定資産 ※6			
資産合計（I+II）		負債及び純資産合計（III+IV+V）	

○有形固定資産の減価償却累計額の合計額をご記入下さい。

減価償却累計額 円

※1：「医業未収金」は、医業活動の収益にかかる未収金を計上してください。窓口未収金もこちらに計上して下さい。貸倒引当金を差し引いた純額を計上して下さい。

※2：医薬品、診療材料、給食用材料、貯蔵品は「たな卸資産」に計上して下さい。

※3：「建物」「備品」「その他の有形固定資産」は、減価償却累計額を差し引いた純額を計上して下さい。

※4：「その他の有形固定資産」は、構築物、車両及び船舶等を計上して下さい。

※5：「無形固定資産」は、借地権、ソフトウェア等を計上して下さい。

※6：「その他の固定資産」は、繰延勘定、整理勘定（本庁勘定など）等を計上して下さい。

※7：「未払費用・未払金」は、買掛金、未払費用、未払金等を計上して下さい。

※8：借入金は、固定負債の「長期借入金」と流動負債の「短期借入金」に区分計上して下さい。

※9：「未払税金」は、未払い消費税、未払い法人税等を計上して下さい。

病院経営管理指標等調査

問2. 損益計算書 (平成 年 月 日～平成 年 月 日)

平成30年度の損益計算書の状況を下表にご記入下さい。

当該年度の状況が確定していない場合は、直近の決算年度の状況についてご記入下さい。

収益		費用	
科目	金額 (円)	科目	金額 (円)
I 医業収益 (1～6の合計)		IV 医業費用 (1～9の合計)	
1. 入院診療収益		1. 材料費 ((1)～(3)の合計)	
2. 室料差額収益		(1) 医薬品費	
3. 外来診療収益		(2) 診療材料費	
4. 保健予防活動収益		(3) その他の材料費	
5. その他の医業収益		2. 給与費 ((1)～(4)の合計)	
6. 保険等査定減 ※1		(1) 常勤職員給料・賞与 (①～③の合計) ※2	
		① 医師給料・賞与 (歯科医師を除く)	
		② 看護師給料・賞与 ※3	
		③ その他給料・賞与 (歯科医師を含む) ※4	
		(2) 非常勤職員給料・賞与 (①～③合計) ※2	
		① 医師給料・賞与 (歯科医師を除く)	
		② 看護師給料・賞与 ※3	
		③ その他給料・賞与 (歯科医師を含む) ※4	
		(3) 退職給付費用	
		(4) 法定福利費	
		3. 委託費	
		4. 設備関係費 ((1)+(2))	
		(1) 減価償却費	
		(2) その他の設備関係費 ※5	
		5. 研究研修費	
		6. 経費	
		7. 控除対象外消費税等負担額	
		8. 本部費配賦額	
		うち役員報酬	
		9. その他	
		医業利益 (損失) (I-IV)	
II 医業外収益 (1～3の合計)		V 医業外費用 (1～2の合計)	
1. 受取利息及び配当金		1. 支払利息	
2. 補助金収益		2. その他の医業外費用 ※4※6	
3. その他の医業外収益		経常利益 (損失) (医業利益+II-V)	
III 臨時収益		VI 臨時費用 ※7	
		税引前当期純利益 (純損失) (経常利益+III-VI)	

※1: 当該勘定科目 (「保険等査定減」) を計上している場合は、マイナスで計上して下さい。

※2: 「給与費」は、給与を常勤/非常勤で区分していない場合は、(2)を空欄とし、(1)に計上して下さい。

※3: 「常勤職員給与・賞与」および「非常勤職員給料・賞与」の「看護師給料・賞与」は、看護師および准看護師の給与・賞与についてご記入下さい。

※4: 組合管理費について、給与の場合は職員の雇用形態 (常勤職員・非常勤職員) 別に該当する「その他給料・賞与 (歯科医師を含む)」、経費の場合は「その他の医業外費用」に計上して下さい。

※5: 「その他の設備関係費」は、機器賃借料、地代家賃、修繕費、固定資産税等を計上して下さい。

※6: 他会計への繰入額等はこちら (「その他の医業外費用」) に計上して下さい。

※7: 除却損は「臨時費用」に含めて下さい。

病院経営管理指標等調査

問3. 過去2年度分の医業収益・費用及び固定資産等の状況

科目	医業収益 (円) ※1	医業費用 (円) ※1	医業外収益 (円) ※1	医業外費用 (円) ※1	固定資産額 (円) ※2
平成30年度					
平成29年度					

※1: 「医業収益」、「医業費用」、「医業外収益」、「医業外費用」は、問2の損益計算書に対応した科目の金額をご記入下さい。

※2: 「固定資産額」は、当該年度末時点における貸借対照表の残高（減価償却累計額控除後）をご記入下さい。

概況票では、平成30年度決算期末日現在の状況についてお聞きします。

病院経営管理指標調査票【概況票】

概況票は、医療機関（施設、従業員、患者数等）の状況に関する設問と医療機関の経営課題に関する設問から構成されています。

宛名記載の医療機関の状況（病院単体）をご記入下さい。 ※不明の項目は空欄としてください。

問1. 施設の概況（平成30年度決算期末日現在）

(1) 承認等の 状況 (該当するすべてに○をご記入下さい)	<input type="checkbox"/>	01. がん診療連携拠点病院	<input type="checkbox"/>	08. 地域医療支援病院
	<input type="checkbox"/>	02. 周産期母子医療センター	<input type="checkbox"/>	09. 臨床研修病院（基幹型）
	<input type="checkbox"/>	03. 救命救急センター (高度救命救急センター含む)	<input type="checkbox"/>	10. 臨床研修病院（協力型）
	<input type="checkbox"/>	04. 災害拠点病院	<input type="checkbox"/>	11. DPC病院Ⅰ群 (大学病院本院群)
	<input type="checkbox"/>	05. へき地医療拠点病院	<input type="checkbox"/>	12. DPC病院Ⅱ群 (DPC特定病院群)
	<input type="checkbox"/>	06. 在宅療養支援病院	<input type="checkbox"/>	13. DPC病院Ⅲ群 (DPC標準病院群)
	<input type="checkbox"/>	07. 在宅療養後方支援病院	<input type="checkbox"/>	14. DPC準備病院

(2) 許可及び 稼働病床 数		総数	精神病床	感染症病床	結核病床	一般病床	療養病床
	許可病床数	床	床	床	床	床	床
	稼働病床数	床	床	床	床	床	床

※許可病床数：医療法第7条第2項の規定に基づき届け出をした病床の種別の病床数

※稼働病床数：病床に応じた医師、看護師等が配置されるなどして、実際に利用している病床の数

※一般病床数：(3)-2における機能を持つ病床を有する場合、内訳をご記入下さい。

※療養病床数：介護療養病床を有する場合、(3)-3において療養病床の合計と内訳をご記入下さい。

(2)-2 一般病床 の内訳		小児入院医療 管理料適用病床	緩和ケア病床	回復期リハビリ テーション病床	地域包括ケア病床
	許可病床数	床	床	床	床
	稼働病床数	床	床	床	床
平成29年度末までに開設している場合には印を記入		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
		障がい者施設等 病床	特殊疾患病床	その他	
	許可病床数	床	床	床	
	稼働病床数	床	床	床	

(2)-3 療養病床 の内訳		総数	うち介護型	うち医療型	回復期リハビリ テーション病床	地域包括ケア病床
	許可病床数	床	床	床	床	床
	稼働病床数	床	床	床	床	床
平成29年度末までに開設している場合には印を記入		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

病院経営管理指標等調査

(3) 診療報酬の算定状況（該当するものに○をご記入ください） ※複数取得している場合は全てに○をご記入ください。	①一般病棟入院基本料	<input type="checkbox"/>	01. 急性期一般入院料 1	<input type="checkbox"/>	06. 急性期一般入院料 6
		<input type="checkbox"/>	02. 急性期一般入院料 2	<input type="checkbox"/>	07. 急性期一般入院料 7
		<input type="checkbox"/>	03. 急性期一般入院料 3	<input type="checkbox"/>	08. 地域一般入院料 1
		<input type="checkbox"/>	04. 急性期一般入院料 4	<input type="checkbox"/>	09. 地域一般入院料 2
		<input type="checkbox"/>	05. 急性期一般入院料 5	<input type="checkbox"/>	10. 地域一般入院料 3
	②療養病棟入院基本料	<input type="checkbox"/>	01. 療養病棟入院基本料 1	<input type="checkbox"/>	03. その他
		<input type="checkbox"/>	02. 療養病棟入院基本料 2		
	③精神病棟入院基本料	<input type="checkbox"/>	01. 10対1入院基本料	<input type="checkbox"/>	04. 18対1入院基本料
		<input type="checkbox"/>	02. 13対1入院基本料	<input type="checkbox"/>	05. 20対1入院基本料
		<input type="checkbox"/>	03. 15対1入院基本料	<input type="checkbox"/>	06. その他（
	④回復期リハビリテーション病棟入院料	<input type="checkbox"/>	01. 回復期リハビリテーション病棟入院料 1	<input type="checkbox"/>	05. 回復期リハビリテーション病棟入院料 5
		<input type="checkbox"/>	02. 回復期リハビリテーション病棟入院料 2	<input type="checkbox"/>	06. 回復期リハビリテーション病棟入院料 6
		<input type="checkbox"/>	03. 回復期リハビリテーション病棟入院料 3	<input type="checkbox"/>	07. その他
		<input type="checkbox"/>	04. 回復期リハビリテーション病棟入院料 4		
	⑤地域包括ケア病棟入院料	<input type="checkbox"/>	01. 地域包括ケア病棟入院料 1	<input type="checkbox"/>	05. 地域包括ケア入院医療管理料 1
		<input type="checkbox"/>	02. 地域包括ケア病棟入院料 2	<input type="checkbox"/>	06. 地域包括ケア入院医療管理料 2
		<input type="checkbox"/>	03. 地域包括ケア病棟入院料 3	<input type="checkbox"/>	07. 地域包括ケア入院医療管理料 3
		<input type="checkbox"/>	04. 地域包括ケア病棟入院料 4	<input type="checkbox"/>	08. 地域包括ケア入院医療管理料 4
	⑥その他	<input type="checkbox"/>	01. 救命救急入院料	<input type="checkbox"/>	09. 体制強化加算
		<input type="checkbox"/>	02. 特定集中治療室管理料	<input type="checkbox"/>	10. 入院時訪問指導加算
		<input type="checkbox"/>	03. ハイケアユニット入院医療管理料	<input type="checkbox"/>	11. 慢性維持透析管理加算
		<input type="checkbox"/>	04. 脳卒中ケアユニット入院医療管理料	<input type="checkbox"/>	12. 在宅復帰機能強化加算
		<input type="checkbox"/>	05. 地域包括診療料	<input type="checkbox"/>	13. 在宅療養実績加算
		<input type="checkbox"/>	06. 介護支援連携指導料	<input type="checkbox"/>	14. 精神科急性期医師配置加算
		<input type="checkbox"/>	07. ADL維持向上等体制加算	<input type="checkbox"/>	15. 院内標準診療計画加算
		<input type="checkbox"/>	08. 救急・在宅等支援病床初期加算	<input type="checkbox"/>	16. 精神保健福祉士配置加算

問2 従事者の状況（平成30年度決算期末時点）

職種別の従事者数をご記入下さい。（※派遣職員は除く）

職種		従事者数	職種	従事者数
医師 （歯科医師を除く）	常勤		薬剤師（常勤換算）	
	うち研修医		リハビリテーション専門職（常勤換算） （理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）	
	非常勤（常勤換算）		社会福祉士（常勤換算）	
歯科医師（常勤換算）			放射線技師（常勤換算）	
看護師	常勤		臨床検査技師（常勤換算）	
	非常勤（常勤換算）		事務職員（常勤換算）	
准看護師	常勤		その他の職員（常勤換算）	
	非常勤（常勤換算）			

※常勤は整数、非常勤は小数第一位までご記入下さい。

※医師の従事者数には、指導医、前期研修医、後期研修医も含めた人数をご記入下さい。

※派遣職員については、従事者数に含めないで下さい。

【参考：計算式及び記入方法について】

- ・換算数は以下の計算式を用いて算出して下さい。

$$\frac{\text{従事者の1週間の勤務時間}}{\text{病院が定めている1週間の勤務時間}}$$

ただし、1ヶ月に数回の勤務である場合は、以下の計算式を用いて算出して下さい。

$$\frac{\text{従事者の1ヶ月の勤務時間}}{\text{病院が定めている1週間の勤務時間} \times 4 \text{ (週)}}$$

- ・従事者の勤務時間は実態に応じて算出して下さい。
- ・上記の計算式によって得られた数値を、小数点以下第2位を四捨五入して、小数点第1位まで計上して下さい。得られた結果が0.1に満たない場合は0.1と計上して下さい。

問4 外来患者の医薬分業状況（平成30年度決算期末日時点）

医薬分業の実施状況に関して、該当するものに○をご記入下さい。

<input type="radio"/>	01. 原則院外処方（一部院内処方）実施	<input type="radio"/>	03. 院外及び院内処方を実施
<input type="radio"/>	02. 原則院内処方（一部院外処方）実施		

※年度途中に移行した場合は、期間の長い方を選択します。

問5 外部評価の認定・取得状況（平成30年度決算期末日時点）

外部評価の受審状況に関して、該当するものに○をご記入下さい。

<input type="radio"/>	01. 病院機能評価の認定を受けている	<input type="radio"/>	03. その他の外部評価（ ）
<input type="radio"/>	02. ISOを取得している	<input type="radio"/>	04. 取得していないまたは認定を受けていない

問6. 今回ご協力をお願いした「病院経営管理指標」は医療機関の質的向上、健全な経営の安定化を図ることを目的とし、平成16年度分以降、厚生労働省のホームページに調査結果を掲載しております。

貴院において、この「病院経営管理指標」を閲覧したり利用したことがありますか。

<input type="radio"/>	1. 閲覧・利用したことがある
<input type="radio"/>	2. 閲覧・利用したことがない

※ 閲覧・利用の目的・程度は問いません

以上で設問は終わりです。
メール（宛先：jp_cons_iryuu2019@pwc.com）又は同封の返信用封筒で、
調査票をお送り下さい。
ご多忙の中、調査にご協力賜わり、誠にありがとうございました。